

## 令和6年度 第1回 上島小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年4月18日（木） 14時00分から15時30分
- 2 開催場所 上島小学校 多目的室
- 3 出席委員 加藤 憲司、山本 暢子、大橋 薫、白澤 かおる、  
森園 大介、有賀 愛、神田 朋成、樋口 美佳
- 4 欠席委員 青木 榮治
- 5 オブザーバー 伊藤 成明（曳馬協働センター）
- 6 学 校 岩崎 光宏（校長）、竹田 良子（教頭）、  
高島 美保（主幹教諭）、西村 秀澄（担当）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 清水 遥

### 10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、大橋委員から加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、加藤会長から青木委員を副会長に指名する旨の報告があった。

### 11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から大橋委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 12 協議事項

- （1）学校運営の基本方針について
- （2）いじめ防止基本方針について（いじめの定義・本校の対応）
- （3）「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について

### 13 会議記録

司会から、委員総数9人の内8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### （1）学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・ 無視したなどの話を聞いたことがあるが、いじめはあるのか。（加藤委員）
- ・ いじめは当事者が嫌だと思ったらいじめ。昨年度認知しているものは30件で双方の話を聞くとそんなつもりはなかったとのこと。昨今はささいなことでもいじめとして大きくなってしまふ。（教頭）

- ・ 3番の本校の方針について昨年度から実行されて素晴らしいが、難しい。若い先生が多い中で子供たちの場を増やしていけたらと考えている。去年ささいなことでもいじめがあった。いじめの詳細を保護者が知らないので細かいことでも連絡してくると思ってしまう。サーバントリーダーシップとは何か。(森園委員)
- ・ 適切な指導をして子供1人ひとりに寄り添い支援をする。(校長)
- ・ 温かい学校風土の醸成と発達支援教育を核とした学校経営の推進が成立しつつあり、よい方向に動いているように感じる。今後も続けていってほしい(山本委員)
- ・ 集団登校を復活させるのか、現状どおりの自由登校を続けるのか。教科書を学校に置いていく「おき勉」は先生の判断なのか、学校の判断なのか。(有賀委員)
- ・ 家庭の事情を考えると集団登校の復活はない。おき勉については、学校で統一している部分と学年で統一している部分がある。児童の負担を減らしていきたい。  
(教頭)
- ・ 学校運営の基本方針をもとにどんな子供に育てていきたいのか皆さんの意見をうかがいたい。今、答えを出すのは難しいので次回以降皆で考えていきたい。  
(大橋委員)

## (2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、主幹教諭より、別紙資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・ 「元気な子」が大きな声で注意すると「おとなしい子」からすると、せめられた気持ちになってしまう。そう受け止める子がいることを知る機会になった。色々な人がいるという多様性を知る機会となった。(神田委員)
- ・ いじめの定義が難しい。周囲の環境が「いじめ」を生み出している。学校に言いにくいことをいやすい環境、方法を作してほしい。(有賀委員)

## (3) 「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について

議長の指示により、教頭より、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について説明があった。

### その他報告事項等

- ・ 学校支援コーディネーターより直近2年間の学校支援活動の報告があった。
- ・ 司会から、次回会議は、2024年7月3日(水)午後14時から会議室で開催する旨の報告があった。
- ・ 司会から、次回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、大橋委員から加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。